

北翔大学短期大学部で学ぶみなさんへ

～学長からのメッセージ～

北翔大学短期大学部

学 長 山 谷 敬三郎 Keizaburo Yamaya



2020（令和2）年1月に感染が判明した新型コロナウイルス感染症がいまだ終息せず、世界中を震撼させています。しかし、私たち一人ひとりに出来ることを着実にやり、一日も早く終息させ、日常を取り戻すことができるよう共に頑張りましょう。

北翔大学短期大学部は、1963年に北海道女子短期大学として開学してから今年で59年目を迎えます。建学の精神にある「自立できる社会人の育成」を基本にした高等教育機関で学んだ31,200人に及ぶ先輩達が、北海道はもとより、日本全国の各地で活躍しています。そして、地域社会からはこれまでの本学の実績に多くの信頼が寄せられています。

短期大学部は、「ライフデザイン学科」と「こども学科」で構成されています。両学科とも社会で即戦力として活躍できる幅広い教養と専門的知識を身に付けることのできる教育内容でカリキュラムが編成されています。「ライフデザイン学科」は、「キャリアデザインコース」「ファッションコース」「舞台芸術コース」の3コース制とし、「基礎ユニット群」「ライフデザインユニット群」「キャリアデザインコースユニット群」「ファッションコースユニット群」「舞台芸術コースユニット群」で構成されたカリキュラムの中から自分で選択して、社会で役立つ実学を身に付けることができるようになっています。「こども学科」は、「保育コース」「教育コース」の2コースからなり、保育士の資格取得とともに、幼稚園と小学校教諭の教員免許を取得し、子どもたちを支援する専門職として活躍できる人材の養成を目指しています。

大学は、これまでの小学校、中学校、高等学校で身に付けてきた知識や考え方を基盤にして、主体的に自らの専門性を深めるために学修・研究する場です。この2年間の学生生活で身に付けた専門性は、社会で皆さんが活躍するための出発点となります。そのためには、自ら主体的にどの科目を選択し、どのようなテーマで研究を深めるかが求められ、そのことがこれからの皆さんの社会人としての人生の土台となります。また、大学生活は、大人としての生活の始まりでもあります。自主的なサークル活動やアルバイトも一人の大人として責任を持って活動することができます。また、広く社会を見つめ、学修を基盤とした自律した生活を送ることが求められます。

この「学生便覧」は、皆さんが学生生活を送る上での手引きであり、社会に出てからも皆さんの学修の履歴を確認するためのものでもあります。どのような資格を取得して社会で活躍するのか、どのような学生生活を送るのか、この便覧をもとにして学修計画を練り上げてください。

最後に、本学は、「愛と和と英知」を教育理念として教育活動を展開しています。これは学生にだけ求めるものではなく、教職員一人一人にとっても大切な理念です。その理念を共有して、皆さん一人ひとりが夢や希望の実現に向けて実りある大学生活を送ることを支援したいと考えています。



短期大学部の3つのポリシー

○ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）

短期大学部の教育理念が掲げる行動力・社会力・総合力を身に付け、本学の卒業生としてふさわしい人材の育成を目指し、達成度を評価して学位を授与します。

○カリキュラム・ポリシー（教育課程編成方針）

人間基礎力と実践力が身に付くようにカリキュラムを編成し、実習や行事等を準備しています。免許・資格取得に必要な科目を用意し、学修形態は基礎と応用、理論と演習のバランスのとれた教育課程を編成しています。

○アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

短期大学で学ぶ明確な目的と課題をもち、それを達成しようとする意欲のある人材を受け入れます。